

平成28年度 共同募金配分金事業助成金(総括)

第1次助成

事業区分		対象事業	目的・事業内容	団体数	助成要望額	H28年度助成額
特別枠(3)		本会が特に福祉効果が高いと認めた福祉推進事業		4	550,000 円	550,000 円
1 地域を知り、住民参加を図る	A	福祉マップの作成・更新	支援を要する方や地域内の福祉関係施設・機関等の地図の作成。	0	0 円	0 円
	B	“わたしたちの周りの福祉問題を考える会”の実施	各町全体または各区ブロック毎で、地域の福祉問題等を話し合う。当事者(一人暮らし高齢者、要介護者の家族、障がい児の家族、障がい者、子育て家族、ひきこもり、虐待等)毎に懇談会の実施。	1	100,000 円	100,000 円
	C	アンケートの実施などによる活動調査	当事者(一人暮らし高齢者、要介護者の家族、障がい児の家族、障がい者、子育て家族、ひきこもり、虐待等)の生活課題アンケート等により把握する。	1	50,000 円	50,000 円
	D	新たな担い手(ボランティア)の養成・組織化	福祉やボランティア活動に興味・関心のある地域住民を募り、ボランティア入門講座の実施や組織化をおこなう。	3	235,000 円	235,000 円
2-① 学びあう活動	A	地域福祉、福祉課題別の理解促進のための研修	役員やボランティア、地域住民等を対象に地域福祉や高齢や障害、子育て等に関する研修会を実施する。	5	263,000 円	263,000 円
	B	介護教室や手話教室、車いす講習等の実技講習	役員やボランティア、地域住民等を対象に当事者への理解を深めるための実技講習を実施する。	0	0 円	0 円
	C	まちづくり点検調査などの体験学習	役員やボランティア等が様々な体験グッズ等を用いて、地域内を廻ることにより高齢や障害についての理解を深めるとともに、結果を地域住民に発信する。	0	0 円	0 円
	D	子どもたちと地域をつなぐ福祉教育	地域のサロンに、子ども達が出向き高齢者や障がい者との交流活動や、学校の空き教室を活用した出前カフェの実施、また、地域の福祉マップづくりを作成することにより自分のまちを知り、理解するきっかけとなるようにする。	13	383,000 円	383,000 円
2-② ふれあう活動	A	当事者の交流活動	一人暮らし高齢者、要介護者の家族、障がい児の家族、障がい者、子育て家族、ひきこもり、虐待等、当事者同士の交流を図る。	18	1,169,000 円	968,000 円
	B	当事者の交流活動地域行事参加促進	高齢者や障がいのある人等が地域行事に気軽に参加できるように、呼びかけや行事内容を工夫する。	5	366,000 円	240,000 円
	C	福祉施設との交流活動	地域にある福祉施設との交流を深め、施設行事等への協力をおこなったり、地域活動の充実を図っていくために連携・協働をすすめる。	2	45,000 円	45,000 円
2-③ 支えあう活動	A	見守り訪問活動	一人暮らし高齢者、要介護者の家族、障がい児の家族、障がい者、子育て家族、ひきこもり、虐待等を定期的に訪問し見守るとともに、相談を受けたり必要に応じて関係機関へつなぐ活動。	0	0 円	0 円
	B	居場所づくり活動	小地域で行う高齢者、子育て等のサロン活動。また、サロン活動リーダー・スタッフとして市内各地で支援する活動。	25	2,100,000 円	2,010,000 円
		本会が行う地域福祉事業及び事業経費	亀岡市社会福祉協議会が市民を対象に行う養成講座等、通信運搬費、印刷経費等		552,000 円	368,852 円
合 計				77	5,813,000 円	5,212,852 円

第2次助成

平成27年度に本会が行ったイベント募金の配分		283,800 円
------------------------	--	-----------